

白色申告者の帳簿の様式例と記入の仕方（不動産所得）

◆様式例

【収入】

年 月 日	摘 要	収 入			経 費		
		① 賃貸料	② 礼金 権利金 更新料	③ 名義 書換料 その他	④ 給料賃金	⑤ 減価償却費	⑥ 貸倒金
取引の年月 □	取引の内容と 相手方/支払先	①～⑥の項目に応じて金額を記載					

【収入の記帳の仕方】

賃貸料、雑収入のように適宜な項目に区分して、それぞれの

①取引の年月日、□事由、□相手方、□金額について記載する。⇒【記載例□】を参照

※簡易な方法による記載

保存している契約書、領収書控等によりその内容を確認できる取引については、その項目ごとに、日々の合計金額のみを一括記載できる。⇒【記載例②】を参照

【費用】

経 費							
⑦ 地代家賃	⑧ 借入金利子	そ の 他 の 経 費					
		⑨ 租税公課	⑩ 損害保険料	⑪ 修繕費	⑫	⑬	⑭
		⑦～□の項目に応じて金額を記載					

【費用の記帳の仕方】

雇人費、減価償却費、貸倒金、地代、借入金利子及びその他の経費の項目に区分してそれぞれの

①取引の年月日、□事由、□支払先、□金額について記載する。⇒【記載例③】を参照

※簡易な方法による記載

- 少額な費用については、その項目ごとに、日々の合計金額のみを一括記載できる。
- 現実に出金した時に記載できる（ただし、年末における費用の未払額及び前払額を記載する）

◆記載例

【記載例①】～収入の記載～

○年 月日	摘要	取 入			経 費			その他の経費
		賃貸料	礼金 権利金 更新料	名義 書換料 その他	地家 代賃	借入金 子利		
1	10	甲野太郎へ新規貸付(1月10日から31日分の賃貸料と権利金)	40,000	120,000				
	25	賃貸料(2月分) 甲野太郎	60,000					
		乙野次郎	60,000					
		丙野三郎	60,000					
		富士一郎	50,000					

【記載例②】～簡易な方法による記載～

○年 月日	摘要	取 入			経 費			その他の経費
		賃貸料	礼金 権利金 更新料	名義 書換料 その他	地家 代賃	借入金 子利		
1	10	新規貸付(賃貸料と権利金)	40,000	120,000				
	25	賃貸料(2月分) 4名分	230,000					

【記載例③】～費用の記載～

○年 月日	摘要	取 入			経 費				
		賃貸料	名義 書換料 その他		地家 代賃	借入金 子利	修繕費	管 理 手数料	その他の経費
1	20						135,000		
	25				20,000				
	31						30,000		

【記載例④】～家事関連費の記載～

○年 月日	摘 要	取 賃貸料	入				経 費				
			名義 借換 その他	地家 代賃	借入 金利	金子	修繕費	管 理 手数料		その 他の 経費	
	累 計										240,000
12	31	固定資産税の住宅部分(家事分50%)									△120,000
	年 間 計										120,000

※家事関連費の記録

家事と業務の両方に関連する経費（家事関連費）については、家事上の経費を除いて記入するのが原則ですが、記載例④のように年末において家事上の経費と必要経費とに区分することもできる。